

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
 【発行日】 平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【公表番号】 特表 2006-518089(P2006-518089A)
 【公表日】 平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-030
 【出願番号】 特願 2006-503456(P2006-503456)
 【国際特許分類】

F 2 1 V 8/00 (2006.01)
G 0 2 B 6/00 (2006.01)
F 2 1 V 7/10 (2006.01)
F 2 1 S 2/00 (2006.01)
 F 2 1 Y 101/00 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 8/00 M
 G 0 2 B 6/00 3 3 1
 F 2 1 V 7/10
 F 2 1 S 1/00 F
 F 2 1 Y 101:00

【手続補正書】

【提出日】 平成 19 年 1 月 30 日 (2007.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中空のライトガイド (2) および光を一端 (4) から前記ライトガイド (2) 内に向けてるように配置される光源 (3、3 a) を具備し、前記ライトガイド (2) は、その他端 (5) に向かって前記ライトガイド (2) 内の空間において光を伝搬させる導光壁を有し、前記ライトガイド (2) 内の前記空間において、非透過型の鏡面反射体または狭散乱反射体または広散乱反射体として機能する少なくとも 1 個の湾曲反射面 (3 1～3 6) を有する少なくとも 1 個の光抽出素子 (6 1 0～6 8 0) をさらに具備し、前記湾曲反射面 (3 1～3 6) は、その面によって反射された前記光源からの光が前記ライトガイド (2) から出射するような角度で前記ライトガイド (2) の導光壁に当たるように形成される、ライトガイドシステム (1、1 a)。

【請求項 2】

前記ライトガイド (2) 内の前記空間に配置され、前記ライトガイド (2) の長手部分に沿って互いに離れた複数の光抽出素子 (6 1 0～6 8 0) を有し、各光抽出素子 (6 1 0～6 8 0) は非透過型の鏡面反射体または狭散乱反射体または広散乱反射体として機能する少なくとも 1 個の湾曲光反射面 (3 1～3 6) を有し、前記湾曲光反射面 (3 1～3 6) が、その面により反射された前記光源 (3、3 a) からの光が前記ライトガイド (2) から出射するような角度で前記ライトガイド (2) の導光壁に当たるように形成される、請求項 1 に記載のライトガイドシステム (1、1 a)。